

平成26年3月24日

「^{しばぶんこ}斯波文庫」へ資料の寄贈がありました

[研究機能]

「斯波文庫」とは、元広島大学文学部名誉教授斯波六郎博士旧蔵の『^{もんぜん}文選』(中国南北朝時代、南朝梁の^{しょうめい}昭明太子によって編纂された詩文集)の世界に数点しか現存しない^{みんぱん}明版(中国の明時代に印刷刊行された図書)など中国六朝文学を中心とする今日では入手し難い貴重な漢籍(中国人によって書かれた漢文形態の書物)が多く含まれ、世界の中国古典文学研究者から注目されている本学のコレクションです。

広島大学附属図書館では、昭和42年にご遺族から寄贈頂いた資料1,387点(9,720冊)を、中国の伝統的な漢籍の目録法である四部分類法(経部、史部、子部、集部)により整理、目録化を行い、平成12年3月に目録を出版しています。

このたび、ご遺族からの申し出により新たに^{じゅうさんきょうちゅうそ}十三経注疏(儒教の経典である13の書物を集めたもの)全147冊の資料を寄贈頂きました。全冊そろった完本は中国でも一点しか確認されていない希少価値のある明版で、保存状態もよく、今後、明代の出版状況を研究する上で貴重な資料となります。

※ 斯波六郎博士は、明治27年石川県に出生(足利管領斯波氏^{こうえい}後裔)、昭和4年広島高等師範学校教授兼広島文理科大学助教授として赴任し、一貫して六朝文学の研究に専念し、日本における六朝文学研究の開拓者として偉大なる業績をあげ学界に絶大なる貢献をされました。昭和17年には「文選の研究」により第一回中国文化賞を受賞、昭和32年に退官され、同年広島大学名誉教授の称号を受けられました。昭和34年65歳でご逝去、勲二等瑞宝章を授けられました。主な著書として、「文選諸本の研究」(斯波博士退官記念事業会)、昭和32年刊行、「中国文学における孤独感」(岩波書店)昭和33年刊行があります。

【お問い合わせ先】

学術・社会産学連携室
図書学術情報整備グループ 松本 秀毅
TEL:082-424-6206 FAX:082-424-6211